

みんなの声かけ運動 秋の1日福祉体験

車いすに乗ってみよう



駅や街なかですれ違った方、車いすやお年寄り、妊婦さん
「困ってる様子だったけど...」 「あのときなんて言えばよかったんだろう」
声をかけられず苦い思いをしたこと、ありませんか？

「みんなの声かけ運動」は、障害当事者を講師にお招きした体験学習で
障害について知ってもらい、誰もが気軽に「お手伝いしましょうか？」
と声をかけて助け合える兵庫県を目指しています。

どなたでも参加できますので、是非お気軽にお申込みください

日時：2023.11.7（火）13：30～15：00

場所：兵庫県福祉センター 202会議室

参加費
無料

プログラム

1. 講演(10分)

「街なかの車いすの困りごと」
講師：みんなの声かけ運動
出前講座講師
濱田 宗則氏

2. 体験学習(50分)

「車いすに乗ってみよう、押してみよう」
車いす常用者の講師の説明を聞きながら、
福祉センターの周りを少しだけ車いすに乗
って散歩してみましょう。

3. 意見交換会(30分)

体験学習の感想や、
普段気になっていること
車いすの生活って？
質問してみましょう

◆ お問い合わせ・お申込み ◆

(公財)兵庫県身体障害者福祉協会

TEL:078-242-4620 FAX:078-242-4260

MAIL:koekake@hyoshinkyō.jp LINE:853hpdvk

ひょうしんきょう Q

令和5年度みんなの声かけ運動推進員地域会議

お申し込みはお電話、メール、
LINE、HPのお問い合わせフォ
ームから ※申込期限10月27日

ホームページ

LINEお友達追加



令和5年度みんなの声かけ運動

推進員地域会議実施報告

神戸会場

講 義：街なかでの車いす使用者の困りごと
体 験：「車いすと出かけてみよう」
福祉センター前での車いす補助体験
車いすの操作方法と補助の際の注意点
意見交換会：「声かけの方法とタイミング」
講 師：みんなの声かけ運動出前講座講師 濱田 宗則氏



令和5年11月7日（火）兵庫県福祉センター202会議室にてみんなの声かけ運動 秋の一日福祉体験「車いすに乗ってみよう」を開催しました。

みんなの声かけ運動出前講座講師であり、車いす常用者の濱田宗則氏を講師にお招きし、街中での車いすの困りごとについて聞いた後、福祉センター横の公園に出て、車いす体験を行いました。

介助役と乗る役を交代で行い、実際の道での車いすの動きを知るとともに、介護用車いすと常用者用車いすを乗り比べて、それぞれの特徴を知っていただきました。

体験中は濱田講師と手話通訳者が横につき、道路、段差、ブロック、砂利道、溝、傾いた道路、坂道、芝生など、その場で注意点を聞き、アドバイスをいただきました。

段差の上げ下ろしも体験し、力の無い人でも安定して上げ下ろしができるコツを教えてくださいました。

体験の後は部屋に戻り、車いす乗車と介助の体験を踏まえて活発な意見交換会が行われました。参加者の方々の受講動機は様々でしたが、濱田講師の気さくな人柄もあり、皆さん普段は聞けないようなこと（車いすのトイレ事情や障害を持つ家族・友人との関わり方など）も話し合える、いい機会となりました。